

緑あふれる泉区を 未来の子どもたちへ!

～泉区の「区の木」を紹介します～

泉区役所では、区内に残されたすばらしい緑環境を守り・創り・育てようと、地域の方々や学校などと連携した取り組みを行っています。その一環として平成19年度に6種類の「区の木」を制定しました。

木は、私たちの心に安らぎや潤いを与えるだけでなく、近年の大きな問題となっている地球温暖化に対しても大きな効果があります。この機会に、ご自宅のお庭に「区の木」を植えてみてはいかがでしょうか?

緑の効果

癒し・
心の落ち着き

山へキャンプ、公園へピクニックなどに行くとなぜかすがすがしい気持ちになりませんか?人間は緑に触れると、心が癒され落ち着きを感じるのです。



CO₂の吸収

近年、大気中のCO₂(二酸化炭素)濃度は急激に上昇しています。地球温暖化への影響が大きなCO₂を吸収する木々を増やすことは非常に大切なことなのです!



美しい
街並み・景観

サクラなどの街路樹は、四季の変化を楽しませてくれます。木陰をつくったり、空気をきれいにしたり、私たちの毎日の生活にとって大切な役割も果たしています。



泉区マスコットキャラクター
「いっずん」

みんなで
「区の木」を育てて、
緑いっぱいの泉区にしよう!



6種類の「区の木」



サクラ



ハナミズキ



キンモクセイ



アジサイ



モミジ



コムラサキ



子どもの提案を生かして「区の木」を制定!

「区の木」を制定するため、「こども区の木調査隊(区内の小学5・6年生25人)」を結成し、こども植物園や区内各所で樹木の調査・観察を実施しました。調査隊から泉区にふさわしい木の提案を受けた「区の木委員会」が候補を選定し、区民投票(11,277票)により決定しました。

▶「こども区の木調査隊」

サクラ



古くから親しまれ、私たちに最もなじみ深い木で、100円玉(表面)などにもデザインされています。日本では600種類以上の品種が自生していますが、今回は4種類のサクラを紹介します。

原産地	日本
開花時期	3~5月
樹高	5~25m

ソメイ ヨシノ

染井吉野



桜の中でも代表的な品種。オオシマザクラとエドヒガンの雑種から作られました。咲き始めは淡紅色ですが、満開に近づくにつれ白色に変化します。生長が早く、寿命は約50年~60年と短いので、定期的な健康診断や植替えを行う必要があります。

ヤマ ザクラ

山桜



野生のサクラの代表品種。春には、葉と花が同時に開きます。新芽の色は、赤色、茶色、黄緑色、緑色など様々。花は、ほぼ白色、淡紅色です。

オカメ ザクラ



イギリスの桜研究家が寒緋桜(カンヒザクラ)と豆桜(マメザクラ)を交配して作りました。名前の由来は、日本風なものをと考え、『おかめ』と名付けられたそうです。

ヨコハマ ヒザクラ

横浜緋桜



横浜市港北区の方が作った品種。寒緋桜(カンヒザクラ)と山桜の兼六園熊谷(ケンロクエングマガイ)の交配種です。大きく濃い紅色の花が特徴的です。

アジサイ



いっずん!

▼中田中央公園(中田町2989)



『あじさい』の名は、集(あづ)・真藍(さあい)が変化したもので、『藍色が集まっている』ことに由来するそうです。また、花の色が変化することから、『七変化』とも呼ばれています。これは土壌の酸度によるものと言われています。土壌が酸性ならば青色、アルカリ性ならば紅色に変化する傾向があります。

原産地	日本
開花時期	5月~7月
樹高	1~2m

コムラサキ

(ムラサキシキブの近種)

紫式部?



ムラサキシキブより小型でコシキブとも呼ばれます。直径3mm程度の美しい紫の実が敷き詰められるように実るので、優雅な紫式部や小式部内侍(こしきぶのないし)に例えて名付けられたとも言われています。生長はやや早く、剪定はあまり必要ありません。枝は細長く伸びて秋には紫色の小さな実がたくさんなります。実は小鳥が食べにきます。

原産地	日本
結実時期	10~11月
樹高	2m

キンモクセイ

いつか実なる?!



秋になると街のあちこちで甘い香りを漂わせます。日本には、雄株のみで実をつける雌株は無いそうです。『金木犀』(きんもくせい)の『犀』は幹の様子が、動物の犀(サイ)の皮に似ていることから木犀と名付けられたようです。生長はやや遅く、枝葉が密生して、球形の整った樹形になります。大きくなるので、ある程度のスペースが必要です。

原産地	中国
開花時期	9~10月
樹高	3~6m

ハナミズキ



北アメリカ東部原産。1915年(大正4年)に、当時の東京市長がアメリカにソメイヨシノを贈った返礼として東京に贈られました。生長はやや遅く、花・実・紅葉と三拍子そろった代表的な落葉花木で、比較的手間がかからない樹木です。

原産地	北アメリカ
開花時期	4~5月
樹高	5~6m

モミジ



日本の紅葉(こうよう)を代表する木で、ヤマモミジやシダレモミジなど様々な種類があります。「イロハモミジ」は、葉が7つに分かれていて、イロハニホトと数えられることから名付けられたそうです。生長が早く、樹高のわりに枝幅が広がります。きれいな紅葉(こうよう)には、夏の長い日照と昼夜の気温差が大きいことが重要です。

原産地	日本
紅葉時期	10~12月
樹高	7~10m

泉区内の「区の木」の見どころはどこ？



撮影：新井清一



▲地蔵原の水辺のソメイヨシノ
(相鉄いずみ中央駅前)
夏の暑い時期、「遊び池(通称:じゃぶじゃぶ池)」
は小さな子どもたちに絶大な人気です!



▲しらゆり公園のソメイヨシノ
(中田東1-41-1)
自然がいっぱいで、のんびり過ごすことができます。



◀安西さん宅のキンモクセイ ※名木古木
(和泉町3051 ※個人のお宅ですので外からご覧下さい。)

※名木古木とは・・・潤いある市民生活の確保と都市の美観風致の維持を目的として、横浜市環境創造局が古くから町の象徴として親しまれ、故事来歴などのある樹木を指定して、保存の支援を行っています。
(昭和48年度名木古木保存事業スタート)

◀西林寺(1460年建立)の山門脇にある樹齢約170年のシダレザクラ(岡津町1432)
そのすぐ隣にあるソメイヨシノも負けず劣らず美しく咲きます。 ※名木古木

今回ご協力いただいた
アドバイザー

樹木医 **横山一平さん**
(泉区在住)



いずみ
「泉」という言葉が表すように、泉区は昔から水と緑が豊富で、私が子どもの頃遊んでいた時と変わらない自然が今もたくさん残っています。
子どもたちのために、今のままの泉区の緑を残していければいいと思います。



社団法人 **神奈川県造園業協会** (戸塚支部泉区メンバー)

広告

木のことはおまかせください!

「家に木を植えたい」「庭に植わっている木が病気かもしれない」
などお気軽にお問い合わせください。

会社名	電話(045)	住所
石井農園	802-9033	〒245-0016 横浜市泉区和泉町7565
植松	804-7151	〒245-0016 横浜市泉区和泉町6210-2
横浜農芸(株)	801-1779	〒245-0016 横浜市泉区和泉町6247-29
(有)横山植木	803-0471	〒245-0016 横浜市泉区和泉町7345
横山緑化建設(株)	804-0003	〒245-0016 横浜市泉区和泉町7113
(有)正進園	802-6977	〒245-0012 横浜市泉区中田北1-22-23
鈴木農園	803-5130	〒245-0015 横浜市泉区中田西1-16-45

会社名	電話(045)	住所
新田造園	803-7097	〒245-0012 横浜市泉区中田北2-19-12
(株)小菅造園	814-4759	〒245-0001 横浜市泉区池の谷4036
緑華園	301-0438	〒245-0018 横浜市泉区上飯田町4555
(有)野波造園土木	802-5064	〒245-0018 横浜市泉区上飯田町1025
(株)酒井造園	811-3685	〒245-0009 横浜市泉区新橋町858
(有)若葉造園	811-3987	〒245-0003 横浜市泉区岡津町2743
(株)港薬品造園	801-1447	〒245-0003 横浜市泉区岡津町1050

平成20年11月発行
横浜市泉区区政推進課企画調整係
〒245-0016横浜市泉区和泉町4636-2
TEL 045 (800) 2331 FAX 045 (800) 2505

横浜市広報印刷物登録第200334号
類別・分類：C-QA010
編集・デザイン：株式会社 オールスタッフ



たねまる

横浜市開港150周年記念事業
マスコットキャラクター

Co-Do 30
2025年までに緑地増量45% 緑化率34%増進!

みんなの力で緑化
150万本植樹行動
City of Yokohama